

第3 平成29年度上半期における 補正予算の状況



補正予算とは、当初予算の調製後に生じた事由に基づいて、既定の予算に追加、減額及びその他の変更を加えるものです。

平成29年度上半期においては、6月と9月の定例県議会に補正予算案を提出し、平成29年6月29日、平成29年10月3日にそれぞれ議決されました。

また、議会の議決すべき事件について、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるとき等の理由で、知事が議決事件を処分することを専決処分とありますが、その要件に当たる事件について、平成29年7月31日に専決処分を行いました。

第3 平成29年度上半期における補正予算の状況

一般会計及び特別会計の各補正に伴う予算規模の推移は、次のとおりです。

(単位：百万円)

区分	当初予算額	6月 補正額	7月 専決額	9月 補正額	9月補正後 現計予算額
一般会計	885,697	9,235	281	25,874	921,087
特別会計	155,807	9,772	—	—	165,579
合計	1,041,504	19,007	281	25,874	1,086,666

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、表中の計算が合わないことがある。

平成29年度9月補正予算後の一般会計予算額と、平成28年度同時期の一般会計予算額を比較しますと、418,228百万円、31.2%の減額となっています。

なお、補正予算の歳入歳出の詳細は、付表13(77～79ページ)のとおりです。

以下、補正予算の概要について説明します。

1 一般会計

① 6月補正予算(9,235百万円)

財源[分担金及び負担金101百万円、国庫支出金1,101百万円、繰入金1,255百万円、繰越金442百万円、諸収入4,422百万円、県債1,914百万円]

◇補正内容(主なもの)

(1) 熊本地震への対応分

- ・平成28年熊本地震復興基金交付金 1,200百万円
- ・(新)農地等災害復旧受託事業 2,867百万円
- ・直轄災害復旧事業負担金 1,489百万円
- ・(新)被災文化財保存復旧支援事業 12百万円
- ・(新)南阿蘇鉄道沿線地域公共交通活性化協議会負担金 5百万円

(2) 4カ年戦略への対応等

- ・農村地域防災減災事業 630百万円
- ・生産総合事業 523百万円
- ・(新)国際クルーズ旅客受入機能高度化事業 90百万円
- ・児童健全育成事業(運営費) 50百万円
- ・保育士人材確保事業 47百万円

② 7月補正予算（知事専決処分）（281 百万円）

財源[国庫支出金 41 百万円、繰越金 199 百万円、県債 42 百万円]

台風第 3 号及び大雨災害対応のため、農業経営の再建支援や山地災害復旧関連事業に要する経費を計上しました。

③ 9月補正予算（25,874 百万円）

財源[分担金及び負担金 107 百万円、国庫支出金 5,433 百万円、寄附金 328 百万円、繰入金 16,328 百万円、繰越金 1,985 百万円、諸収入 43 百万円、県債 1,651 百万円]

◇補正内容（冒頭提案分（24,705 百万円）のうち主なもの）

(1) 熊本地震への対応分

・平成 28 年熊本地震復興基金交付金	14,548 百万円
・(新)住まいの再建支援事業	1,197 百万円
・中小企業等復旧・復興支援事業	169 百万円
・震災復旧緊急対策経営体育成支援事業	3,714 百万円
・(新)単県道路災害関連事業費	940 百万円
・文化財災害復旧事業	443 百万円

(2) 台風第 3 号及び大雨被害への対応分

・緊急治山事業	545 百万円
・(新)台風被害生産施設復旧対策事業(経営体育成支援事業)	348 百万円
・単県急傾斜地崩壊対策費	342 百万円

(3) その他

・(新)地域未来投資促進事業	583 百万円
・県有施設のアスベスト確認調査	54 百万円

◇補正内容（追加提案分（1,169 百万円）のうち主なもの）

・衆議院議員総選挙費	1,156 百万円
------------	-----------

2 特別会計

熊本地震からの復旧・復興を図るため、6月補正予算において中小企業振興資金特別会計に9,772 百万円を計上しました。

なお、詳細については付表 14（80 ページ）を参照してください。

これにより、9月補正後の特別会計の予算額は、合計で165,579 百万円となっています。